





電話機のトラブルシューティング

この項では、Cisco IP Phone および電話機のコールに関する情報へのアクセス方法を示します。これらの情報は、システム管理者または技術者が、電話機の問題を診断する際に役立ちます。

目的	必要な操作または状態の説明
ネットワーク構成データにアクセスする	 > [ネットワークノセッテイ] を選択し、表示するネットワーク構成項目を選択します。
ステータスデータにアクセスする	 > [ステータス] を選択し、表示するステータス項目を選択します。
電話機のモデル情報にアクセスする	 > [モデルジョウホウ] を選択します。



(注)  が反応しない場合、システム管理者が電話機でこのボタンを無効に設定している可能性があります。詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

Quality Reporting ツールの使用方法

パフォーマンスに関する問題のトラブルシューティングに役立てるために、システム管理者により一時的に、Cisco IP Phone に Quality Reporting ツールが設定されることがあります。[ヒンシツ] ソフトキーを使用すると、問題のある電話機のコールに関する情報をシステム管理者に送信できます。

システム管理者が電話機に Quality Reporting ツールをどのように設定したかによって、[ヒンシツ] ソフトキーは2通りに使用できます。

目的	必要な操作または状態の説明
現在のコールのオーディオに関する問題をすぐにレポートする	コール中に [ヒンシツ] を押します (必要に応じて [ツギへ] ソフトキーを先に押します)。 電話機システムにより、通話中のコールのオーディオデータが収集され記録されます。記録された情報は、システム管理者に送られます。
電話機のコールに関する問題をレポートする	[ヒンシツ] を押します (必要に応じて [ツギへ] ソフトキーを先に押します)。問題のカテゴリのリストから、レポートする問題を選択します。問題のカテゴリによっては、より詳しい情報を提供する原因コードを選択できます。 電話機により、この情報がシステム管理者に送信されます。